

田浦地域小中学校教育環境整備検討協議会ニュース

～子どもたちのより良い教育環境のために～

Vol. 8 発行 横須賀市教育委員会 2023.11



10月12日に開催した第6回横須賀市立小中学校適正配置審議会の内容についてお知らせします。

○第6回横須賀市立小中学校適正配置審議会の主な議題

- 1 田浦地域における市立小中学校の教育環境整備の推進について（答申案）

1 第6回横須賀市立小中学校適正配置審議会の概要

（1）田浦地域における市立小中学校の教育環境整備の推進について（答申案）

これまでの審議を踏まえて以下のとおり作成された答申案について審議が行われました。その結果、「1 答申内容」と「2 理由」については原案のとおりとし、「付言」については、『両校の児童が新しい環境でスムーズに学べるようにすることが肝要である』といった旨の内容を追記することとなりました。

なお、走水・馬堀地域においては、「走水小学校区を馬堀小学校区に編入する方策が妥当である。」という答申案となっております。

（答申案）

1 答申内容

田浦小学校区を長浦小学校区に編入する方策が妥当である。

2 理由

田浦地域においては、田浦小学校の学校施設の老朽化及び田浦小学校と長浦小学校の学校規模の小規模化が課題となっており、現地での建て替えが困難であることから、両方の課題を解決するための方策として判断した。

付言

教育環境整備の方策を実施するに当たっては、通学の安全を確保する方策を講じる必要があると考えます。

また、通学路が遠距離となっている地域もあることから、今後は、全市的な遠距離通学に対する方策の検討が必要であることを申し添えます。

(2) 答申案についての審議会委員の主な意見は以下のとおりです。

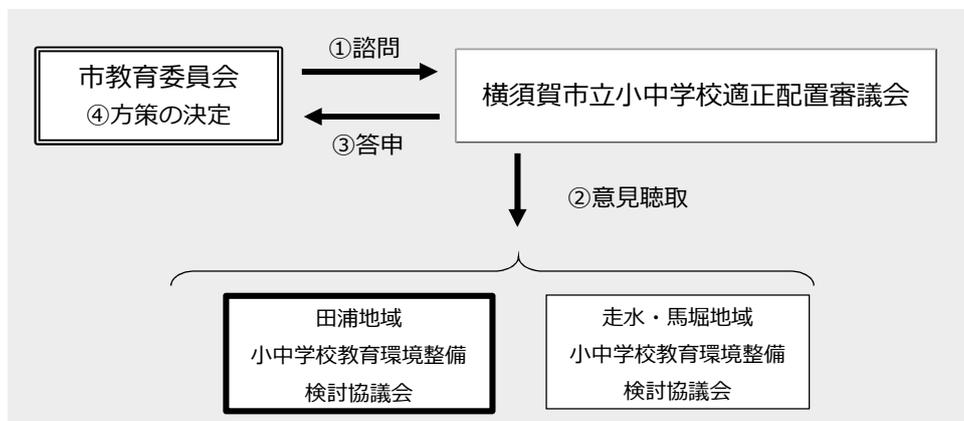
- 皆さんが一番心配しているのは、通学における安全性という問題です。答申としてはこのような形で良いですが、これから先、事務局は地域と連携をとって、丁寧に説明していく必要があると思います。
- さまざまな立場がある中で、一番に何を優先するかを考えると、子どもの学習環境だと思しますので、そこを軸に議論をしてきました。そのような部分から統合は仕方がない部分もあると思いますが、統廃合というのは大きな話なので、地域の理解が大事だと思います。
答申を受けて教育委員会が進めていく中で、地域の理解を得るため、丁寧にやってほしいと思います。特に付言については、具体的にはまだ見えていない部分ですが、転校したくないのにしなければならない子どもがいるということも含めて、どういった内容が担保できるのか、しっかりと詰めていく必要があると考えています。
- 幼児教育の立場からですが、子どもたちは就学に向けてとても期待感を持っています。そうした中で、町のシンボルである学校は地域の中心的な役割を担うということと、町内会や自治会との関係性が強く、地域の皆さんには、学校への計り知れない思いがあったということを感じてました。
さまざまな条件の中で、まず何を大切にしていくのかということだと、命を守ることが一番になると思います。そして、6年間の成長過程を考えると、少人数から大きな集団まで、適切な規模での集団づくりができて、学びへの意欲や、自己表現ができる場など、多様な教育活動の展開ができる、現在と未来の子どもたちのより良い教育環境を整えていくことが求められていると思い、検討を重ねてきました。そうした中で、地域の説明会等においては、地域の皆さまの深い思いを十分汲み取り、丁寧に分かりやすく、ご理解をいただけるような説明会をしていただけることを期待します。
- 教育に関わるものとしての立場と、横須賀市の市政運営という観点から、この議論に参加してきました。各委員からあったとおり、多様な立場の方々が子どもたちの成長、発達に関わっているということがまずあり、そこにいかに創造力を働かせながら、議論に関わることができるかということを考えてきました。この議論の中で一貫させたいと思っていたことは、2点あります。1点目は、現在の市を取り巻く教育や社会の状況に照らした際、どのような教育環境が一番大事なのか、現実的なのかという点から、どのようなソリューションが考えられるかということです。
2点目は、横須賀市という自治体として、教育を展開していくときに、教育目標や理念というものを実現させるという観点から、どのような方策が考えられるのかという点です。以上の2点からしても、今回の答申内容は妥当であると賛同します。
一方、付言にあるとおり、通学の安全性がいかに担保されるかということが条件になってくると思いますので、各委員からあったとおり、この付言に含まれた内容については、くれぐれも地域の方々とも相互理解を形成した上で、教育環境というところを超えた部分も含めて全市的に取り組んでいくことが重要だと考えます。
通学の安全を確保する方策ということで、具体的には交通規制の問題、スクールバスの問題、地域の協力をどう取りつけるかという問題、それから通学補助も含めた予算措置の問題、このような論点を明確にして、議論を積み上げていくことを期待したいと思います。

○ 各立場によって物の見え方が違うと思っています。地域別協議会にも参加して、それぞれの立場からの発言も聞いて、本当に難しいの一言だったと思います。横から見ると四角で、下から見ると丸くて、上から見ると三角であるかのような感じがしました。

保護者の立場として考えたときには、子どもが転校せざるをえないということに対しては、嫌だという思いが、まず一番強いと理解しています。ただ、子どもの成長や学習の習得を考えた際、あまりにも小規模の学校になってしまったときに、それで良いのかというところも考えまして、審議会で議論をし、最終的には統合することが最善であると思いました。ただ、子どもの通学の安全性や地域の理解がないと進まないと思いますので、改めて事務局にお願いしたいと思います。

2 今後の流れについて

横須賀市立小中学校適正配置審議会は教育委員会へ答申します。**その後、教育委員会において答申に基づき審議を行い、方策を決定しますが、現時点では方策の決定時期は未定です。**



3 地域への説明会の開催について

審議会は、答申をとりまとめ、10月末に教育委員会へ答申することとなりました。

つきましては答申の内容に関する説明会を以下のとおり開催いたします。説明内容は各回同じ内容となります。事前の申込等は不要ですので、ご参加を希望される方は当日、会場へお越しください。

日付	開始時間	場所	対象
12月1日 (金)	午後6時から	田浦小学校 体育館	田浦小学校区の 保護者、地域住民の皆様
12月3日 (日)	午後6時から	田浦コミュニティセンター 集会室	田浦小学校区の 保護者、地域住民の皆様 長浦小学校区の 保護者、地域住民の皆様
12月7日 (木)	午後6時から	長浦コミュニティセンター 集会室兼体育室	長浦小学校区の 保護者、地域住民の皆様

4 次回の地域別協議会の開催について

第7回 田浦地域小中学校教育環境整備検討協議会

日 時：令和5年11月16日（木曜日）19時00分から

場 所：総合福祉会館 5階 ホール

教育環境整備検討協議会について

当日資料や会議録等については、以下のホームページからご覧いただけます。

URL
<https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/8115/documents/tiikibetukyougikai.html>

QRコード



横須賀市立小中学校適正配置審議会について

当日資料や会議録等については、以下のホームページからご覧いただけます。

URL
<https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/8115/documents/shouchuugakkoutekiseihaichisingikai.html>

QRコード



～皆さまからのご意見等を受け付けております～

ご意見等がございましたら、以下のファクスかEメールまでお願いいたします。

事務局（お問い合わせ先）

〒238-8550 横須賀市小川町11番地
横須賀市教育委員会事務局教育総務部教育政策課
電話 046-822-9751 ファクス 046-822-6849
Eメール sc-real@city.yokosuka.kanagawa.jp

